

議第9号議案

新型コロナウイルス感染症から国民のいのちを守るための意見書

上記議案を別紙のとおり提出いたします。

令和4年9月20日提出

提出者	新座市議会議員	小野由美子
賛成者	//	笠原 進
	//	石島 陽子
	//	小野 大輔
	//	黒田 実樹
	//	嶋田 好枝

提 案 理 由

新型コロナウイルス感染症から国民のいのちを守るため、この案を提出する。

新型コロナ感染症から国民のいのちを守るための意見書

感染力の強いBA5による感染急拡大「第7波」で、都道府県の新型コロナ感染者は過去最多を更新する日が続き、発熱外来はパンク状態となっています。抗原検査で陽性になっても受診できず、自宅療養が何十万人にのぼるなど、国民の命が危機にさらされています。緊急搬送困難事例が過去最多、死者数も1万人超という最悪の事態となった「第6波」の真摯な反省の上に、直ちに抜本的な対策が求められています。

よって、国におかれましては、国民の命をまもるために、医療・検査・保健所など、以下6項目の対策強化を緊急に実施することを強く要望します。

- 1 発熱外来の体制強化、高齢者施設等での頻回検査、無料PCR検査の強化。
- 2 医療機関の全体的な強化と財政支援。診療報酬の段階的削減の中止。10月以降の病床確保。臨時的医療施設の確保と、医師・看護師の確保・派遣の強化。
- 3 保健所の抜本的機能強化への支援。
- 4 必要とする人への速やかなワクチン接種。
- 5 空港検疫を抜本的に強化し、まともな水際対策をおこなうこと。
- 6 なりゆきまかせの対応を改め、BA5系統への対策を早急にまとめ国民に発信すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和4年 月 日

埼玉県新座市議会

内閣総理大臣 様
厚生労働大臣 様